1年	付	SI

和歌山県海南市提出用

各 付 分	令和	16年/	度給与3	支払報告書			
1 1 1					1月:		してください。
/					-	指定	番号
海南市長 様	令和	年	月	日提出			
給与の支払期間	令和	年	 月分から	月分まで			
給与支払者の個人 番号又は法人番号							
フリガナ						+ <u>*</u> * * T	
給与支払者の 氏名又は名称						事業種目	
所得税の源泉徴収 をしている事務所						受給者総人員	人
又は事業の名称						特別徴収対象者	
フリガナ						報業等級的社会表	人
	₹					普通徴収対象者 (退職者)	人
同上の所在地						人 普通徴収対象者 (退職者を除く)	人
給与支払者が 法人である場合						報告人員の合計	
法人である場合の代表者の氏名						所轄税務署名	税務署
連絡者の氏名、 所属課、係名	氏名	i	課	係		給与の支払方法 及びその期日	
別属は、保石及び電話番号	(電話)	住民税を特別徴収(給与か	1.必要 納入書を 使用して納入
関与税理士等の	氏名					ら差し引き) する場合、納	eLTAX地方税共
氏名及び電話番号	(電話)	入書の送付は必要ですか	2.不要 通納税システム、 金融機関の納入 サービスを使用

	₸
特別徴収関係	
特別徴収関係書類の送付先	

令和6年度個人住民税の普通徴収への切替理由書(兼仕切紙)

指 定 番 号

海南市長 様

給与支払者の 氏名又は名称

略号	切替理由(下記 a ~ d 以外の理由は不可)	人	数	
а	退職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者			人
b	給与が少なく、個人住民税を特別徴収しきれない者			人
С	給与の支払期間が不定期 (例:給与の支払いが毎月ではない)			人
d	他から支給される給与から個人住民税が特別徴収されている者(乙欄適用者)			人
	普通徴収合計人数 ※総括表の普通徴収対象者欄の人数と一致します。			Y

※上記理由により普通徴収に切り替える場合は、この切替理由書(兼仕切紙)を提出してください。 ※この切替理由書(兼仕切紙)の下は、個人住民税を給与から特別徴収できない方(上記理由 a ~ d)の 給与支払報告書(個人別明細書)を綴ってください。

※この切替理由書(兼仕切紙)がない場合は、全従業員が特別徴収の対象となります。

<留意点>

切り غ

っ

て提出し

てください

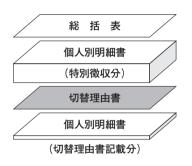
(1)この切替理由書(兼仕切紙)は、普通徴収対象者(特別徴収できない人)の給与支払報告書個人別明細 書の上に付けて提出してください(特別徴収のみの場合は不要)。

※提出時の綴り方については下図を参照ください。

- ※eLTAX(エルタックス)を利用される場合は、切替理由 a ~ d のいずれかを摘要欄の最初に入力す **るとともに、普通徴収欄にチェックを入力してください**。その場合、この切替理由書の提出は 不要です。
- ②総括表の普通徴収対象者欄の人数と切替理由書(兼仕切紙)の合計人数が一致することを必ずご確認 ください。
- ③切替理由 a ~ d の 4 項目以外の理由の場合、普通徴収は認められません。
- (4)上記切替理由と同一の項目が記入されていれば、任意の様式での提出でも構いません。

<提出時の綴り方>

<給与支払報告書個人別明細書 抜粋>



社会保険料等の金	額 生命保険	料の控除額	地震保険料の	D控除額 住:	宅借入金等特別	控除の
内 千	- Н	f H	千	PI	千	
(摘要)			<u> </u>			
0	A + 0 + 0	no. n	琳ァ ム			
a	令和6年3				rol I	
生命保険料の 新生命保険料 全額の内訳 の全額	H 旧生命保険料 の金額	円 介護医 険料の	療保 ^円 金額 信	所個人年全 険料の全額	円 旧個人年金 保険料の金額	
住宅替入金等	居住開始年月日	年月	日住宅借入金等特別	住宅借入		$\overline{\sim}$
4 氏名 個人番号		分 4	氏名 個人番号		分	
未 外 死 災 /		ひ 勤 /	中途就·退	美	給者生年月	H
未成年者 人 死亡退職 災害者	0		職退職 年 月	日 元	:号 年	月
	16		71.	./		

乙欄適用又は退職年月日の記入があれば、略号の記入は不要です。 退職予定者は、退職予定日を摘要欄に記入してください。